



視察報告書

令和 6 年 10 月 23 日

小牧市議会議長 様

会派名 こまき民主市議団

代表者氏名 谷田貝 将典

調査を行いましたので、その結果を報告します。

記

1 調査日

令和 6 年 10 月 8 日 (火)

2 調査先及び調査項目

栃木県小山市 有機農業への取組について

- ・有機農業産地づくりの取組
- ・小山市の学校給食

3 参加議員

・小川 真由美 ・谷田貝 将典 ・小沢 国大

4 調査内容

別紙のとおり

小山市調査内容

① 日時

令和6年10月8日（火）13時から15時

② 訪問先

栃木県 小山市 小山市役所

③ 説明者

- ・小山市産業観光部 農政課課長 鈴木 応幸
- ・小山市産業観光部 農政課扱い手・農地総合対策室
環境創造型農業推進係 係長 久米 敏明
- ・小山市産業観光部 農政課扱い手・農地総合対策室
環境創造型農業推進係 主事 上野 智敬
- ・小山市学校教育課 食育推進係 大島 弥生

④ 調査項目

有機農業への取組について

⑤ 視察先の選定理由や目的

本市では、オーガニック給食を実施しようとすると、野菜の安定供給が必要とされる。小山市では、オーガニックヴィレッジ宣言を行い、学校給食にも積極的に取り入れているとの事もあり、実施状況について学ぶと共に将来的に本市で実施して行く方法を模索する為

⑥ 視察項目の概要説明

別紙参照

⑦ 議員からの主な質疑

Q1 お米を中心とした有機農業を展開しているが、将来的には野菜にも範囲を拡大する考えはありますか。

A1 推進方法について定まっていない為模索している。

Q2 若い方がなかなか農業に従事してもらえないが対策があるか。

A2 全国的に厳しい状況であるが田園環境都市ビジョンに基づきな

がら、農地確保をし、継続していく環境を市として作っていきたい。

Q 3 全国オーガニック協議会に加入する方法は。

A 3 事務局が千葉県のいすみ市が行っている。そこに申し込むようになっている。年間 2 万円必要であり。

Q 4 議会の方から給食費の無償化について要望はあるか。

A 4 要望があるが、無償化する事により多くの財源が必要になる事から平成 11 年から値上げをしないで、負担を増やさない努力をしている。

⑧議員の意見

オーガニック給食と言うと野菜をメインに使う事をイメージしていたが有機米を使用した学校給食を実施していた事に驚いた。これだけの広大な土地があっても、安定供給は難しく、野菜についてはまだまだ手法を検討している段階である事から、更なる調査が必要と感じた。

⑨考察（小牧市への反映）

全国オーガニック給食協議会に所属する自治体でも安定供給は課題となっているが、有機農業なので、出来不出来があって当然で、そうなった時には代替で連携する八百屋さんで供給する等出来るだけ有機野菜を使っていく事が大切であるとご教授頂きました。また全国オーガニック給食協議会では先進的な事例を研究し常に実施出来るように情報収集をしており、今であれば扱い手もないでの、加入するのも一つ前に進めるために必要ではないかとも教えて頂きました。

子ども達に喜んでもらえる給食そして安心安全に食べられる食への取組はこれからもっと重要視される。通り一辺倒で実施して下さいではなく、オーガニック給食が実現できるようにしっかりと取り組むべきである。

